

経 済 学 会 記 事

去る一月経済学会が発足して以来、機関紙は順調に刊行を重ね、学会が内外共にその体裁を整えるにいたつたことは、まことに同慶というべきである。学生諸君と教員とが一体になつて、研究会・講演及び社会見学に多様な活動を続けつつあることはひとえに会員一同の旺盛な研究心のあらわれといわなければならぬであらう。

人文科学研究所土曜講座

経済学会創立記念特集として五月中の土曜講座は経済学部
の担当として行われた。学会としては、井上会長のほかは、
特に新任の諸先生をわずらわすことにした。

第三〇五回(五月十日)

講和発効と中小企業

井上巖次郎

第三〇六回(五月十七日)

法人課税の基本問題

藤谷謙二

第三〇七回(五月二十四日)

労働価値説の源流

松田弘三

——ウィリヤム・ベッティ——

第三〇八回(五月三十一日)

経営組織の原理

祭原光太郎

経商研究会例会報

第廿一回(五月十三日)

鳴門塩田史調査報告

足立政男

第廿二回(六月三日)

社会統計における推測統計学の可能性

関彌三郎

第廿三回(六月十日)

近世畿内における豪商農の生成形態

足立政男

社会見学

学会は理論的研究のみならず、現地に即して各専門家の教
えをうけるべく、会員有志は左記のような社会見学を行った。

第一回(五月二十四日) 松下電器産業K・K京都工場

第二回(五月廿八日) 京都証券取引所、丸盛証券K・K
榊田証券K・K

第三回(五月三十一日) 日本電池K・K本工場

第四回(六月十五日) 松竹京都撮影所

第五回(六月二十一日) 日本輪送機K・K

第六回(六月二十八日) 明治製菓京都工場

第七回(六月二十八日) 松竹京都撮影所

学 会

日本経営学会関西西部会六月例会は本学において、左記の要
領で開催せられたが、設営その他については本会が協力した。

日本経営学会関西西部会第二十一回例会(六月七日)

報告者

一、経営学の組織論的思考 神戸大学 市原孝一氏

一、財務諸表分析の基礎的一問題 立命館大学 津ノ岡長

四郎氏

主催 日本経営学会

後援 立命館経済学会